

2024年10月17日

## 輸送動向について（2024年度上半期）

## 1. 輸送概況

円安等による物価上昇の影響により個人消費が低迷したこともあり全般的な荷動きは鈍く、輸送量は伸び悩んだ。また、本年は8月の台風10号接近・上陸、当社の輪軸組立作業における不正行為、新潟・秋田地区大雨等の影響があったものの、2024年問題を背景とした鉄道シフトの動きが続いたこと等により、ほぼ前年並みの実績となった。

コンテナは、食料工業品が、猛暑の影響もあり飲料水を中心に出荷が旺盛に推移したことや2024年問題による一部顧客における鉄道シフトの取組みが続いたこと等により好調な荷動きとなり、前年を上回った。紙・パルプは、ペーパーレス化の進展に伴う紙の需要減が続く中、一部顧客における鉄道シフト等により堅調に推移したほか、家電・情報機器は、家電需要が堅調で鉄道へのシフトもあり増送となった。コンテナ全体では前年比100.6%となった。

車扱は、石油が、長期連休等における帰省・レジャー需要増加によりガソリン及び軽油が前年を上回った一方、セメント及び石灰石は、顧客における定期修繕計画の変更や設備改修に伴う影響により、前年実績を下回った。車扱全体では前年比97.3%となった。コンテナ・車扱の合計では、前年比99.6%となった。

## 2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	上半期計		
	本年実績	前年実績	前年比
コンテナ	8,779	8,724	100.6%
車扱	3,777	3,880	97.3%
合計	12,556	12,605	99.6%

## 3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱別	品目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	628	626	1	100.2%
	化学工業品	762	753	8	101.1%
	化学薬品	520	535	-14	97.3%
	食料工業品	1,555	1,475	80	105.4%
	紙・パルプ	999	982	17	101.8%
	他工業品	565	609	-43	92.8%
	積合せ貨物	1,530	1,537	-6	99.6%
	自動車部品	342	331	11	103.4%
	家電・情報機器	185	172	13	107.9%
	エコ関連物資	184	197	-12	93.6%
	その他	1,503	1,502	1	100.1%
コンテナ計	8,779	8,724	55	100.6%	
車扱	石油	2,583	2,527	56	102.2%
	セメント・石灰石	647	761	-114	85.0%
	車両	361	371	-10	97.2%
	その他	185	221	-35	83.9%
	車扱計	3,777	3,880	-103	97.3%
合計		12,556	12,605	-48	99.6%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)